

2022年10月25日

高生産性・自動化対応を追求した 同時5軸加工機 “VARIAXIS i-700 NEO”

ヤマザキマザック株式会社（社長：山崎高嗣、愛知県大口町、TEL：0587-95-1131）は、高生産性・自動化対応を追求した同時5軸加工機「VARIAXIS i-700 NEO」をJIMTOF2022に出展し、販売を開始します。

VARIAXIS i-700 NEOは、切削能力を向上させた新型主軸をオプションのラインアップに追加。軽切削から重切削まで幅広い加工に対応することが可能であり、お客様のニーズに合わせた最適な仕様を選択することができます。またNC装置の加工条件設定機能「SMOOTH MACHINING CONFIGURATION」の進化により、従来機と比較して荒加工時の加工スピードを向上させています。

自動化対応では、省スペース型2パレットチェンジャ（オプション）を新たに採用しています。横形マシニングセンタとの混成ラインなどの自動化への対応力も向上させており、コンパクトかつ高効率な自動化システムの実現を可能としています。さらには従来機と比較してメンテナンススペースを約13%削減するなど、省スペース化も実現しています。

また、お客様の環境経営の取組みを支援するため、VARIAXIS i-700 NEOは機械の消費電力を30%削減。さらに、クーラントの吐出量を調整する機能（オプション）を新たに搭載。切削量に合わせてクーラント機器の動作を最適化し省エネ運転を実現、クーラントタンクのメンテナンスコストを削減します。

当社はベストセラーモデルであるVARIAXISシリーズに今回新たにVARIAXIS i-700 NEOを加えることで、半導体関連など成長分野に対する同時5軸加工の提案力をさらに強化していきます。VARIAXIS i-700 NEOは11月8日より東京ビッグサイトで開催されるJIMTOF2022に出展、同日より国内での販売を開始します。



※一部オプション仕様を含む

【VARIAXIS i-700 NEO 外観】

お問合せ先：ヤマザキマザック株式会社 人事・総務部 広報課
TEL:0587-95-9317 www.mazak.jp